



2016年1月15日

各 位

会 社 名 日清食品ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長・CEO 安藤 宏基
(コード番号 2897 東証第1部)
問 合 せ 先 執行役員・CCO 森本 宏樹
電 話 (03)5287-7230 (代表)

ぼんち株式会社の追加株式取得並びに連結子会社化に関するお知らせ

日清食品ホールディングス株式会社（代表取締役社長・CEO 安藤 宏基、以下「当社」といいます。）は、2016年1月29日付でぼんち株式会社（以下、「ぼんち社」といいます。）の株式20.1%を追加取得致します。本株式追加取得により、当社のぼんち社に対する持ち株比率は50.1%となり、ぼんち社は当社の連結子会社となります。

記

1. 株式取得の理由

日清食品グループは、即席めん事業のみならず、菓子、低温（冷凍食品・チルド食品）、飲料の各事業領域においても、イノベーションとマーケティングを軸に、高い開発力と技術力を生かした商品づくりに努めております。この中で、菓子事業に関しては、当社連結子会社である日清シスコ株式会社と、現在34.53%を出資している株式会社フレンテ（「株式会社湖池屋」をはじめとする傘下各社の持株会社）での事業展開を通じて、グループカの最大化を目指しております。

ぼんち社は、ロングセラー「ぼんち揚」を中心に、1931年の創業以来80年以上にわたる米菓製造の歴史を持つ米菓メーカーです。特に揚げ米菓の製造において豊富な経験やノウハウを有し、原料であるお米を活かし、こだわりの食感を実現する専用設備と技法により、確かな美味しさと品質を提供し続けてまいりました。

ぼんち社は、米菓市場において発売から50年以上を経てもなお、消費者に支持され続ける「ぼんち揚」や、東日本で高い知名度を誇る「味かるた」などのブランドを中心に、売上・シェアの拡大を実現しており、特に関西圏で高いシェアを有しております。

2014年2月4日に公表したぼんち社との資本業務提携以降、日清食品グループとぼんち社は、営業・マーケティング・商品開発・生産に関する様々なノウハウを共有・融合を進めてまいりました。商品面では、株式会社湖池屋との共同開発商品「ぼんち揚 カラムーチョ味」や、他企業とのコラボレーション商品の発売により「ぼんち揚」ブランドの全国化を進めています。また、日清食品グループのマーケティング力を活用したパッケージリニューアルにより新たな顧客層の獲得にも取り組んでおります。

今回のぼんち社の連結子会社化は、これまでの取り組みを更に推し進め、日清食品グループとぼんち社双方の企業価値向上を図ることを目的としております。

2. 異動する子会社（ぼんち株式会社）の概要

(1)	名 称	ぼんち株式会社		
(2)	所 在 地	大阪市淀川区三津屋中二丁目 15 番 41 号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 遠藤 純民		
(4)	事 業 内 容	米菓及びスナック菓子の製造販売		
(5)	資 本 金	160 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1952 年 7 月 31 日		
(7)	大株主及び持株比率	日清食品ホールディングス株式会社：30%		
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 関 係	資 本 関 係	当社は当該会社の持分のうち 30%を保有しており、当該会社は、当社の持分法適用関連会社に該当致します	
		人 的 関 係	当社は従業員 2 名を当該会社の取締役ならびに監査役として派遣しております	
		取 引 関 係	該当事項はありません	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（単体）			
		2013 年 6 月期	2014 年 6 月期	2015 年 6 月期
売 上 高		8,791 百万円	9,256 百万円	9,909 百万円
営 業 利 益		267 百万円	323 百万円	423 百万円
株 式 譲 渡 実 行 日		2016 年 1 月 29 日		

3. 今後の見通し

本件取引が、当期の当社連結業績に与える影響につきましては、現時点において軽微であると判断しております。

以 上

※この資料は、次の記者クラブに配布致します。

兜倶楽部（東証）、大阪証券記者クラブ（大証）、農政クラブ、東京商工記者クラブ、大阪商工記者会